

令和2年度 栗東市予算のすがた(資料編)より抜粋

9. 社会教育全般

■社会教育推進経費(6,685 千円)

(事業コード：1611)

めまぐるしく変化する社会に対応するため、必要とされる社会教育の推進や事業について、社会教育委員から意見や提案を求めています。また、社会教育指導員を配置することで、さまざまな今日的課題や地域課題について学習する場を提供しています。

費用内訳：社会教育委員・社会教育指導員設置など 6,685千円

(担当：生涯学習課)

■生涯学習のまちづくり推進事業(40 千円)

(事業コード：1614)

生涯学習のまちづくりの実現を目指すため、将来の栗東市を担う青少年の思いを表していただく取り組みとして、小学生による啓発ポスターの募集を行っています。

費用内訳：生涯学習のまちづくり啓発ポスター募集など 40千円

(担当：生涯学習課)

■生涯学習講座開催事業(999 千円)

(事業コード：1657)

コミュニティセンター等における、はつらつ教養大学・生涯学習講座等、地域の特性や要望に対応したきめ細かな社会教育事業等を推進しています。

費用内訳：生涯学習講座・はつらつ教養大学などの開催 999千円

(担当：生涯学習課)



▲はつらつ教養大学

■自然観察の森管理運営経費(16,462 千円)

【事業コード：8001・8003 他】

自然観察の森は、都市近郊に残る身近な自然を活用した環境教育の場として、自然に親しみ、自然を理解する事業を実施し、地球にやさしい環境づくりと自然のすばらしさを啓発しています。

【R2】：観察路（木道）の修繕等を実施します。

（担当：自然観察の森）

■自然体験学習センター管理運営経費(14,458 千円)

【事業コード：1630】

自然体験学習センター「森の未来館」は、豊かな自然の中で、集団活動と宿泊研修を通じて、豊かな心を育み、明るくたくましい青少年の育成を目指しています。

（担当：生涯学習課）



▲森の未来館

■成人式開催事業(652 千円)

【事業コード：1627】

二十歳を迎える新成人自らが、思い出深い成人式を企画するとともに、成人としての自覚を胸に、大人へと巣立つ新成人を祝うため、成人式を開催しています。

費用内訳：はたちのつどい実行委員会委託料など 652千円

（担当：生涯学習課）



▲成人式

■英語指導助手派遣事業(20,369千円)

【事業コード：1016】

令和2年度からの新学習指導要領の完全実施に伴い、小学校中学年では週1時間の外国語活動、高学年では教科化となった週2時間の外国語科を行います。小学校では、引き続き各校に1名ずつ日本人による英語指導助手を派遣し、中学校には外国人の英語指導助手を各校に1名ずつ派遣し、小学校との連携も図りながら、さらなる英語教育の充実を図ります。

担任や専科教員（小学校）、英語科教員（中学校）、英語指導助手等との複数指導による外国語学習を通じて、市内の小中学生のコミュニケーション能力を育成するとともに、国際感覚を養います。

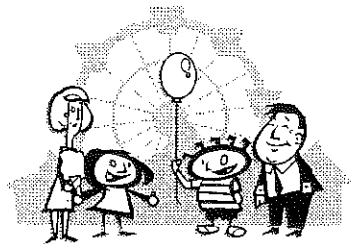
費用内訳：小学校英語指導助手配置	6,509千円
中学校英語指導助手配置	13,860千円
	(担当：学校教育課)

■青少年教育・育成事業(8,864千円)

【事業コード：1628・1634】

青少年の健全育成のため、各種団体とのタイアップを進めるとともに、地域の青少年リーダーの育成、地域でのコミュニティづくり、子どもの生きる力と地域の教育力の向上を目指して、事業を実施しています。

費用内訳：放課後子ども教室の開催など	3,348千円
青少年育成推進員の配置、各種団体補助など	5,516千円
	(担当：生涯学習課)



財源の内訳(千円)

県の補助	1,416
市の負担	7,448

■児童・生徒支援事業(19,735 千円)

【事業コード：1012・1024】

不登校や学校不適應の児童生徒、また、その保護者の悩みや不安の解消を支援するため、相談員や自立支援員などによる教育相談や支援室の運営、ケアサポーターの派遣などを実施しています。

費用内訳：児童生徒支援室運営 19,019千円
ケアサポーター派遣 716千円
(担当：学校教育課)

財源の内訳(千円)

県の補助	358
市の負担	19,377

■少年センター運営経費(13,293 千円)

【事業コード：1637】

少年センターでは、「青少年の非行防止、健全育成、安全を守る」活動を目指して、少年補導委員会、学校、警察などと連携し、街頭補導や相談活動などを実施しています。

費用内訳：少年センター運営費 13,293千円
(担当：生涯学習課)

財源の内訳(千円)

県の補助など	1,386
市の負担	11,907

■就学支援・特別支援教育推進事業(16,338 千円)

【事業コード：1020・1023】

障がいのある幼児・児童・生徒の円滑な就学のため、医師や学識経験者、教育関係者などによる教育相談や指導、また、発達障がいなどの児童・生徒の支援のため、特別支援教育支援員を配置し、総合的な支援体制を整えています。

費用内訳：就学支援 314千円
特別支援教育推進 16,024千円
(担当：学校教育課)

財源の内訳(千円)

国の補助	1,320
県の補助	1,320
市の負担	13,698

6. 体育振興

■社会体育施設管理運営経費(60,233 千円)

【事業コード：1701・1711他】

各学区や地域で生涯スポーツの普及をつなげるスポーツ推進委員の配置や、学校体育施設の一般開放などのスポーツ振興事業を実施しています。また、市内の社会体育施設等（4 体育館・1 陸上競技場・2 野球場など）の指定管理や体育振興事業を行っています。

費用内訳：スポーツ推進委員配置	1,797千円
学校体育施設開放	1,050千円
生涯スポーツ振興	959千円
社会体育施設指定管理	56,427千円

（担当：スポーツ・文化振興課）

財源の内訳（千円）

学校体育施設利用者登録料など	1,200
市の負担	59,033

■各種体育大会開催事業(5,177 千円)

【事業コード：1703】

くりちゃんファミリーマラソンや耐寒アベック登山大会、びわこ栗東駅伝などの各種大会を開催し、多くのスポーツ競技者や愛好者が、それぞれの年齢・趣味などを通して、スポーツにふれあう機会づくりを行っています。

【R2】：東京2020オリンピック聖火リレー事業を実施します。

（担当：スポーツ・文化振興課）



▲耐寒アベック登山大会

■スポーツ協会活動補助、体育振興事業(51,644 千円)

〔事業コード：1706・1707〕

本市の体育・スポーツ振興および埋蔵文化財発掘調査に対して、大きな役割を担っている公益財団法人栗東市スポーツ協会への活動補助や、体育振興にかかる支援を行っています。

費用内訳：スポーツ協会補助	49,227千円
体育振興経費	2,417千円
(担当：スポーツ・文化振興課)	

■社会体育施設整備事業(36,394 千円)

〔事業コード：1734〕

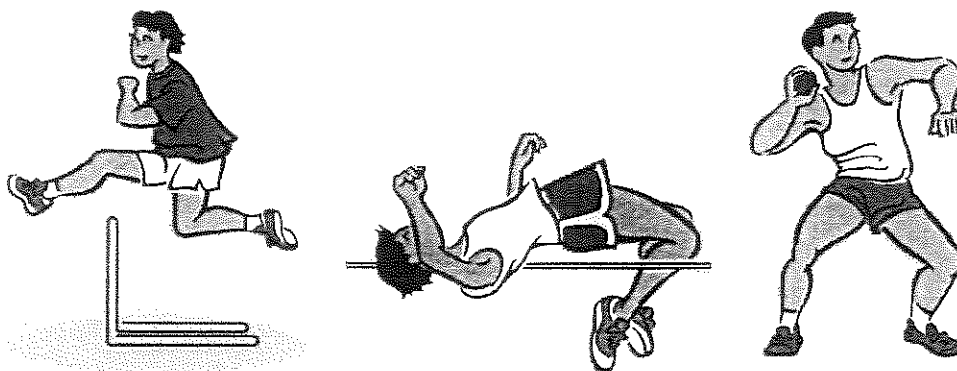
体育館・陸上競技場・野球場などの社会体育施設の整備・営繕・借地にかかる経費を支出し、スポーツ振興にかかる環境整備や4年後に開催される国民スポーツ大会に向けた準備を行っています。

〔R2〕：市民体育館改修工事実施設計を実施します。

(担当：スポーツ・文化振興課)

財源の内訳(千円)

市の借金	10,500
市の負担	25,894



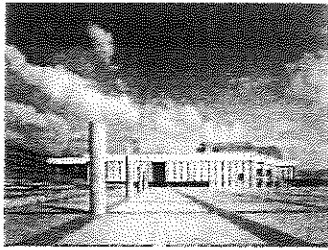
7. 芸術文化振興

■芸術文化会館管理運営経費(156,776 千円)

【事業コード：1697】

市民の文化・芸術の拠点である栗東芸術文化会館さきらの指定管理や、施設の整備、営繕といった環境整備を行っています。

(担当：スポーツ・文化振興課)



▲栗東芸術文化会館さきら

財源の内訳(千円)

市の借金	4,400
市の負担	152,376

■音楽活動奨励事業(2,868 千円)

【事業コード：1612】

子どもから高齢者まで、多くの市民が気軽に音楽に親しんでもらえる機会の提供と活動団体への支援を行っています。

費用内訳：音楽祭開催事業委託	470千円
各種団体補助	2,398千円

(担当：スポーツ・文化振興課)



■文化活動推進事業(5,548 千円)

【事業コード：1663・1664】

市民参画による芸能・美術・舞台芸能などを多くの方に鑑賞してもらう機会の提供や、文化振興を広げるために活動団体への支援を行っています。

費用内訳：文化協会補助	2,214千円
文化活動推進費	3,334千円

(担当：スポーツ・文化振興課)

8. 歴史文化

■文化財保護事業(10,350 千円)

[事業コード：1645]

文化財を郷土の財産として後世まで損なうことなく継承するため、文化財の把握や指定制度の推進、補助金の交付など指定文化財の保護・活用を行っています。

【R2】：文化財保存活用地域計画策定に向け、調査等を実施します。

費用内訳：文化財審議会運営	86千円
文化財維持管理委託など	1,331千円
指定文化財管理補助など	933千円
文化財保存活用地域計画策定支援業務委託	8,000千円

(担当：スポーツ・文化振興課)

財源の内訳(千円)	
国の補助	8,715
市の負担	1,635

■埋蔵文化財調査事業(2,642 千円)

[事業コード：1648]

埋蔵文化財の発掘調査を実施し、文化遺産として埋蔵文化財の保護・活用を行っています。

(担当：スポーツ・文化振興課)



▲中沢遺跡発掘調査

財源の内訳(千円)	
国の補助	1,100
県の補助	550
市の負担	992

■出土文化財センター維持管理経費(3,230 千円)

(事業コード：1650)

埋蔵文化財の整理と出土遺物の一括収蔵や、埋蔵文化財を通じた学習の機会と情報の提供を行う出土文化財センターの維持管理を行っています。

費用内訳：浄化槽維持管理業務委託など

3, 230千円

(担当：スポーツ・文化振興課)

■歴史民俗博物館管理運営経費(36,156 千円)

(事業コード：1688・1693 他)

歴史民俗博物館では、「市民とともに楽しみ、活動する博物館」を目指し、資料の調査や製作、修復、展示などとともに、収蔵、研究などの経費を支出しています。

費用内訳：資料調査など

6, 348千円

企画展等開催経費

192千円

歴史民俗博物館管理運営費

29, 616千円

(担当：歴史民俗博物館)



▲野洲川放水路通水 40 周年記念
特集展示「野洲川と粟東の暮らし」

財源の内訳 (千円)

施設使用料など	732
市の借金	1, 900
市の負担	33, 524

■図書館管理運営経費(91,636千円)

※市内に2施設あります。(事業コード 1671・1674 他)

「栗東市立図書館基本的運営方針」に基づき、全ての市民の読書活動や生涯学習を支えるため、資料、情報の収集ならびに提供を行うとともに、学校・園・家庭・地域と連携して子どもの読書活動を推進します。また、市民との協働による図書館運営や活動の充実に取り組んでいます。

費用内訳：図書等整備	18,563千円
図書館管理運営費	73,073千円
	(担当：図書館)



▲小林児童文庫図書コーナー（本館）

財源の内訳（千円）

小林児童文庫図書	
整備基金からの繰入	1,000
市の負担	90,636